

# 4 エネファームで、電気やお湯をどの程度まかなえていたか見る

今日の実績 エネルックを押すことで、エネファーム貢献度を見ることができます。

- 「今日の実績」の見かた
  - 1 今日の実績 エネルックを押します。
  - 2 上下矢印で、「今日の実績」に合わせて「確定」を押します。「今日の実績：エネファーム」画面が表示されます。
  - 3 左右矢印を押すごとに、「今日の実績：エネファーム」画面→「今日の実績：太陽光発電\*1」画面→「今日の実績：エコ貢献」画面が表示されます。(左右矢印を押すと、前の画面に戻ります)
  - 4 今日の実績 エネルックを押すと、トップ画面に戻ります。



- 「エネルック」の見かた  
エネファームの過去の発電実績などは、この画面で確認できます。

- 1 今日の実績 エネルックを押します。
- 2 上下矢印で、「エネルック」に合わせて「確定」を押します。
- 3 左右矢印で、「発電\*2」に合わせて「確定」を押します。
- 4-1 左右矢印で、「電気」に合わせて「確定」を押します。上下矢印を押すごとに、今日、昨日、今日、先月、過去1年のエネファームの発電量を見ることができます。(左右矢印を押すと、前の画面に戻ります)
- 4-2 上下矢印で、「給湯」に合わせて「確定」を押します。上下矢印を押すごとに、今日、昨日、今日、先月、過去1年のエネファームが作ったお湯の量を見ることができます。(左右矢印を押すと、前の画面に戻ります)
- 5 今日の実績 エネルックを押すと、トップ画面に戻ります。



上段：今日のエネファーム発電量  
下段：家庭内の電気使用量のうち、エネファームでまかなえた割合(自給率)

上段：今日、エネファームで作ったお湯の量  
下段：家庭内のお湯の使用量のうち、エネファームでまかなえた割合(自給率)

\*1 W 発電表示設定「入」の場合に表示されます。  
\*2 W 発電表示設定「入」の場合は、「W 発電」と表示されます。

# 5 その他

**スクリーンインフォ設定**  
リモコン設定で「スクリーンインフォ設定」を「常時表示」または「節電表示」とすることで、給湯・ふろスイッチ「入」の状態からお湯を使わずに約15分経過すると、スクリーンインフォ画面を表示します。(工場出荷時は、「節電表示」)



**発電報知音設定**  
発電をお知らせする音などを出したり、消したりすることができます。(工場出荷時は「入」)  
※発電開始時には、鳥の鳴き声でお知らせします。  
※貯湯タンクにお湯が5日盛りたまったとき(停電発電中を除く)に、電子音でお知らせします。

**長期間使わないとき・停電/断水/ガス停止のとき**  
取扱説明書の記載に従って操作してください。

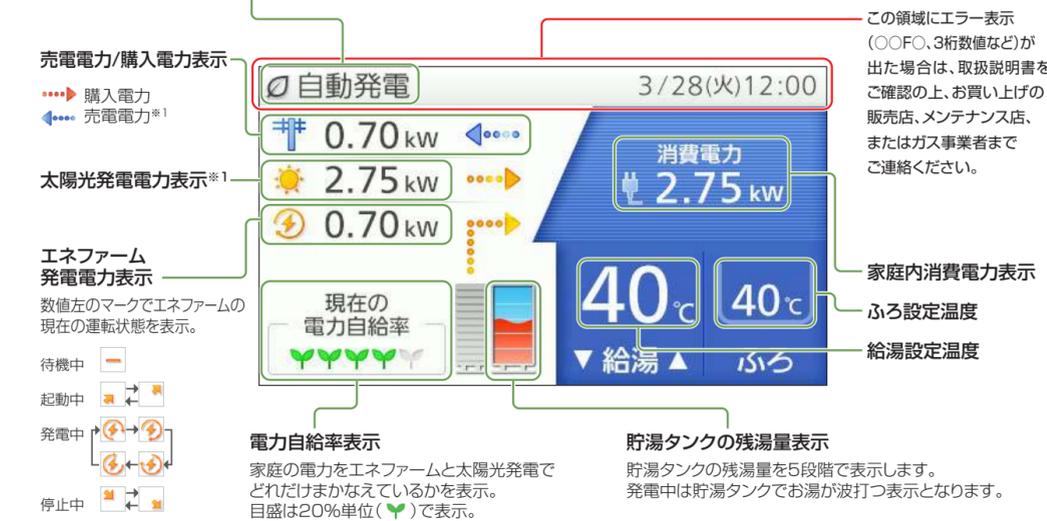
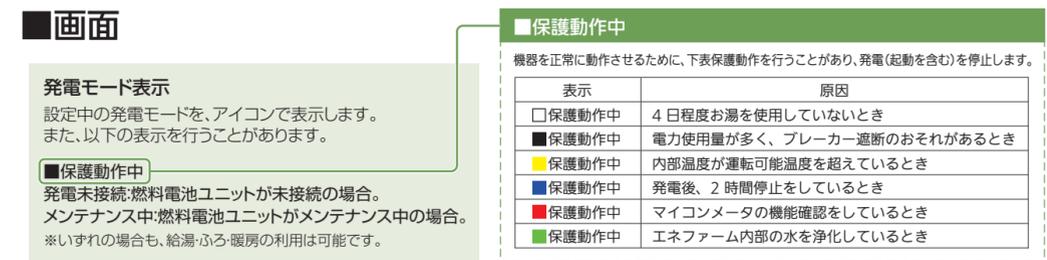
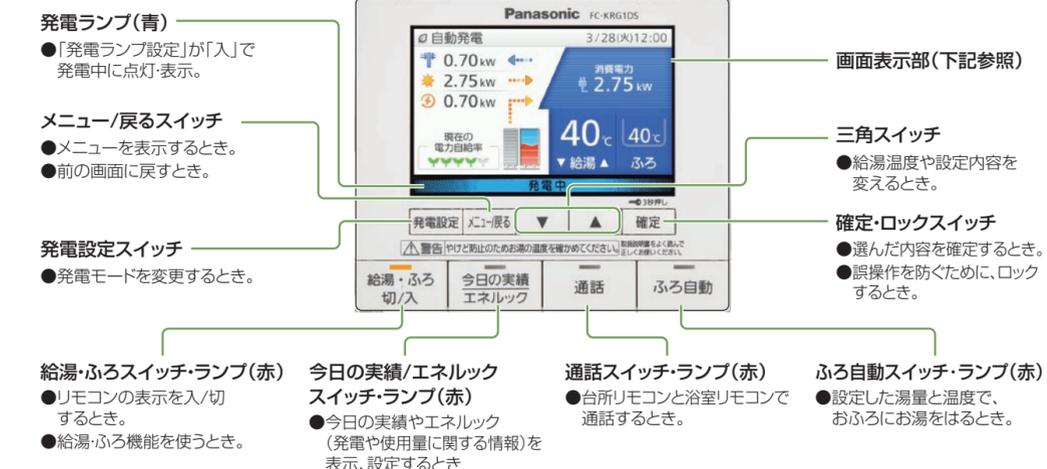
**災害時水取り出し**  
災害で断水したときに、貯湯タンクのお湯(水)を取り出して、雑用水として利用することができます。

**停電時の発電について** レジリエンスモデル(停電時発電継続機能付き)をご使用の場合  
停電時に発電を継続させたり、蓄電池や発電機などと接続することでエネファームを起動・発電させることができます。



# 6 リモコンの説明

■各部 下記は台所リモコンですが、浴室リモコン・台所リモコンも基本的に同じです。



# Panasonic

## 家庭用燃料電池エネファーム かんたん操作ガイド

下記についてご説明します。  
詳細は取扱説明書を参照ください

- 1 発電モードを選択する
- 2 お湯を使う
- 3 お湯をはる
- 4 エネファームで、電気やお湯をどの程度まかなえていたか見る
- 5 その他
- 6 リモコンの説明

**災害のとき**

- 停電時に発電を継続する
- 断水したときに、貯湯タンクのお湯(水)を取り出して利用する

■燃料電池ユニット  
レジリエンスモデル(停電時発電継続機能付き)

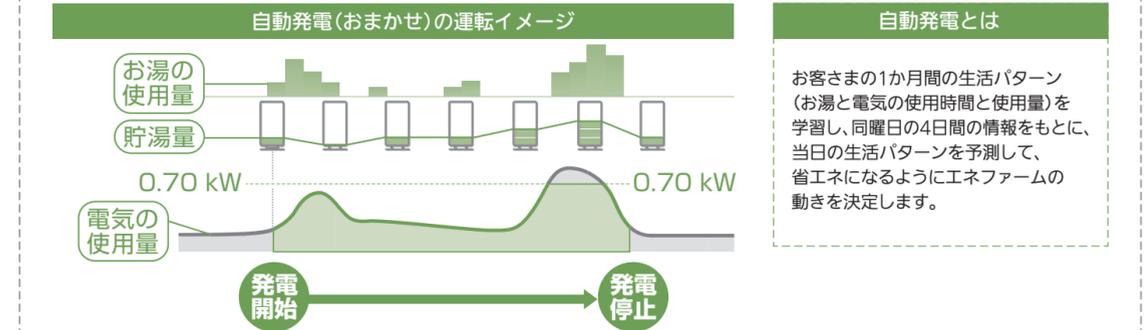


⚠️ ご使用前に、取扱説明書の「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、お使いください。

エネファームは、発電により作った電気とお湯をご自宅でお使いいただくことで、家族で無理なく省エネができます。発電時間、発電量は、ご家庭での電気・お湯の使用量などにより異なります。お客さまのライフスタイルに合わせて発電モードを選択してください。

自動発電	おまかせ	とにかく使ってみてみたい！省エネに活かしたい！
	発電優先	発電時間を長くしたい！
	お湯優先	エネファームで作ったお湯をたっぷり使いたい！
	昼間優先	太陽光発電の売電を増やしたい！
予約発電		自分で発電時刻を決めたい！
貯湯量発電		貯湯タンクのお湯を使いきって、満タンになるまで発電したい！
手動発電		今すぐ発電をしたい！
発電切(お出かけ停止)		発電を止めたい！

●自動発電(おまかせ)以外の発電モードに設定すると、自動発電(おまかせ)に設定した場合と比較して省エネ性が低くなる場合があります。



- 1回の発電時間は、最長120時間(5日間)です(予約発電を除く)。実際の発電時間は、電気・お湯の使用状況などにより異なります。
- 1回の発電につき、2時間以上の機器内部リフレッシュを必要とします。このため、この時間は発電停止します。

# 1 発電モードを選択する

1 「発電設定」スイッチを押す  
発電設定



2 お好みの(発電モード)を選び、確定する



## ●自動発電に設定する場合

- 3 [ ] で(お好みの自動発電)に合わせて [確定] を押します。
- 4 「『○○○※1』に変更しますか。」の画面で、「はい」に合わせて [確定] を押します。  
※1 選択いただいたお好みの自動発電

## ●予約発電に設定する場合

- 3 [ ] で発電開始時刻に合わせて [確定] を押します。
- 4 [ ] で発電終了時刻に合わせて [確定] を押します。
- 5 「予約発電に変更しますか。」の画面で、「はい」に合わせて [確定] を押します。

## ●貯湯量発電に設定する場合

- 3 「貯湯量発電に変更しますか。」の画面で、「はい」に合わせて [確定] を押します。

## ●手動発電に設定する場合

- 3 「手動で発電を入/切します。」の画面で、「入」に合わせて [確定] を押します。
- 4 「手動発電を開始しますか。」の画面で、「はい」に合わせて [確定] を押します。

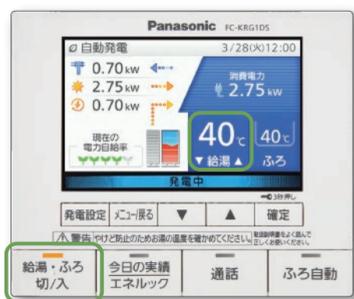
## ●発電切(お出かけ停止)に設定する場合

- 3 「発電切に変更しますか。」の画面で、「はい」に合わせて [確定] を押します。

# 2 お湯を使う

[給湯・ふろ 切/入] を押し、ランプが点灯し、お湯が使えます。再度、スイッチを押すと、ランプが消えお湯は使えなくなります。

- 温度を変えたい時は、[給湯・ふろ 切/入] を「入」(ランプ点灯)にして、[ ] で好みの温度に変更してください。



# 3 お湯をはる

[給湯・ふろ 切/入] が「入」(ランプ点灯)の状態、[ ] を押し、設定した温度・湯量で浴槽への自動お湯はりを行います。

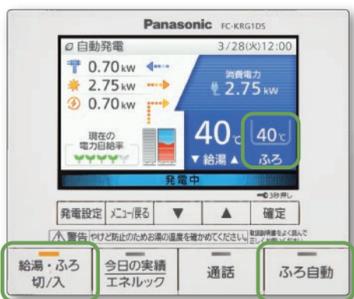
## ●ふろ湯温や、ふろ湯量の変更

- [ ] 「入」(ランプ点灯)にして [ ] →「ふろ設定」に合わせて [確定]
- 「ふろ温度設定」、「ふろ湯量設定」の希望する方に合わせて [確定]
- 希望の温度、湯量に合わせて [確定] を押す。

## ●希望の時間に風呂のお湯はりを完了させる。

- [ ] →「ふろ設定」に合わせて [確定] →「ふろ予約」に合わせて [確定]
- [ ] で、お湯はり完了時刻(ふろの沸き上がり時刻)に合わせて [確定] を押す。

\*ふろ予約は、1 回のみ有効。予約は、その都度設定する必要があります。  
\*時間帯を決めてふろ予約する「発電アシストふろ予約」機能もあります。設定した時間帯内、タンクのお湯が5目盛り近くとお湯はりし、満タンによる発電停止を回避することができます。



# 災害のとき

災害で停電した時でもエネファームの発電を継続することができます。

## 停電時に発電を継続する

### ■停電直後は

停電が発生すると、画面と音でお知らせします。停電発電を開始すると、右の画面になります。ふろ自動などは動作を停止します。再度、操作・設定が必要です。停電発電モードの設定については取扱説明書をご確認ください。

- 1 表示画面を確認し、確定 [確定] を押します。
- 2 給湯・ふろスイッチ [給湯・ふろ 切/入] を「入」にする
- 3 使用したい電気機器を「停電時専用コンセント」に接続し使用する



- 最大 0.5 kW の電力を使用できます。ただし、エネファームで消費する電力を含みます。
- 長時間発電を継続させるためには、リモコンの浴室排水設定を「入」にしてください。設定方法は取扱説明書をご確認ください。



## 準備 災害で断水したときに、貯湯タンクのお湯(水)を取り出して、雑用水として利用することができます。

- 1 水道ホース (市販品：内径 15 mm 推奨)、水受け用の容器を用意する。

貯湯タンクからは約 135L のお湯(水)を取り出すことができます。お湯(水)を受けるため、熱に強い大きめの容器をご用意ください。

- 2 「発電切(お出かけ停止)」にする

台所リモコンに、待機中( )または停止中( )の表示が出ていないときは、「発電切(お出かけ停止)」にする

- 3 給湯・風呂スイッチ [給湯・ふろ 切/入] を「切」にする

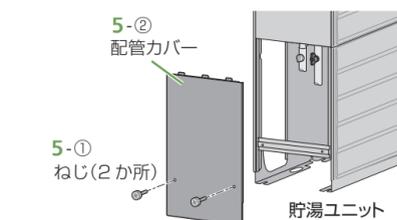
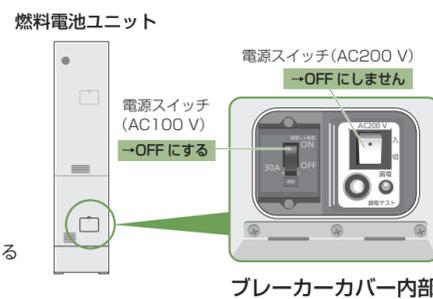
表示が待機中( )に変わるまで待つ。(最長約 90 分間)表示が待機中になったら「切」にする

- 4 貯湯ユニットの電源を「切」にする

燃料電池ユニットのブレーカーカバー内部の電源スイッチ (AC100 V) を「OFF」にする

- 5 貯湯ユニットの配管カバーを取り外す

①ねじ(2か所)を外す ②配管カバーを外す  
\*配管カバーの形状は、設置形態により異なります。

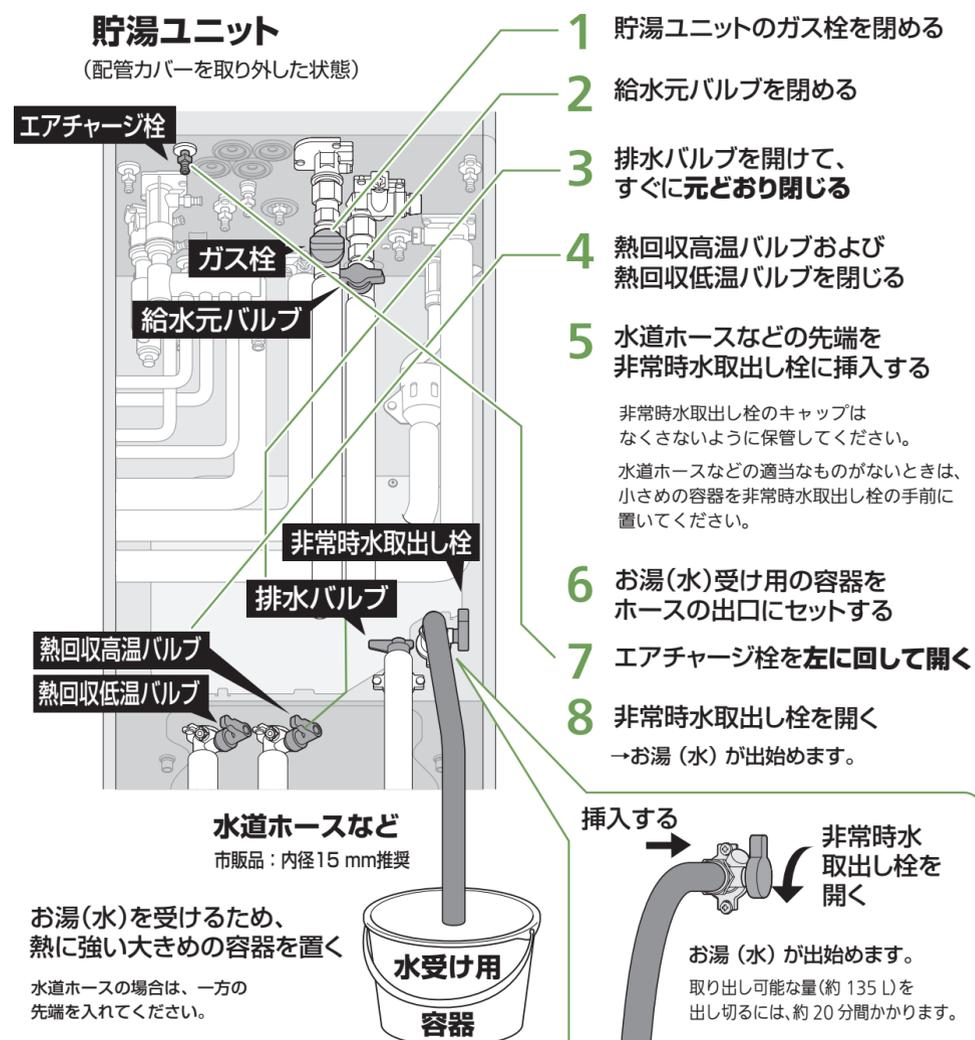


タンク内のお湯(水)は雑用水として利用することができます。飲用、調理用、および入浴用には、使用しないでください。

## お湯(水)の取り出し方

約 135 L のお湯(水)を取り出すことができます。

準備が完了したら、下記の手順に従って操作してください。



### ■お湯(水)の取り出しを止めるには

- 1 非常時水取出し栓を閉じキャップを取り付ける
- 2 エアチャージ栓を右に回して閉める。
- 3 配管カバーを元どおり取り付け。
- 4 システムの再開時は取扱説明書に従って操作してください

【やけどに注意】  
栓を開けたときに勢いよく高温のお湯が出る場合があります。やけど防止のためお湯(水)が手や体にかからないようにしてください。出てくるお湯(水)は、最初から高温であることや、途中から高温(最高約 80℃)になることがあります。